



## 息子の親友 不登校に どう声掛け？

小学5年の息子の親しい同級生が不登校になり、息子が「どうしているんだろ」と心配しています。先生からは「○○さんはお休みです」としか説明がありません。近所に住んでいます。直接事情を聴くのもためられません。その同級生は野球が得意で、息子に一度「キャッチボールに誘ってみたら」と声を掛けたところ、一緒にやれました。この関係を切らさずにいられればと思います。どう声を掛けたいのか、あるいは何もしない方がいいのか、悩んでいます。

不登校の当事者が一番苦しいでしょうが、周囲はどうするといいでしょか。

## 先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市宮城野区

40代・会社員

からの質問

### ●回答してくれた人

吉田 和子さん

よしだ・かずこ 栗原市出身。大崎市松山中、古川東中、岩出山中校長を歴任。2019年から大崎市子どもの心のケアハウススーパーバイザーとして、不登校の子どもの支援などに取り組む。



友達思いの優しいお子さんですね。お考えのように、当事者（以下「A君」）の気持ちを中心に考えることが大切です。A君は「仲の良い友達には会いたい」などと思っているのでしょうか。可能なら、直接A君のお母さんに状況や気持ちを伺ってはいかがでしょうか。

気を付けることは学校復帰を勧める言葉を言わないこと。「学校に来ないの？」は行きたくても行けない人の心を傷つけます。代わりに「一人じゃないよ」「一緒に遊ぼう」と心配する気持ちや優しさを伝える。これまでと同様に、仲の良い一人の友達として接する。

休んでいる自分をどう思われているか不安に感じているA君

## 仲良く変わらず接して

も、いつもと変わらないお子さんの態度に心が晴れていきます。野球が得意なA君と野球観戦に行くなど、一緒に楽しい時間を過ごすのも元気を取り戻すきっかけになると思います。

A君を気遣い行動しても、反応がなかったり拒否されたりすることもあるかもしれません。その時はお子さんに友達を思う気持ちは届いていること、今は届かなくてもいつか必ず届くことを伝えてください。

不登校当事者一人一人の心の状態により、どう関わるのが適切かは異なります。繰り返しになりますが、仲の良い一人の友達としての関係を切らさず、今までと変わらぬ気持ちでA君に接することが大事だと思います。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。元教員や学習塾経営者、小児科医、精神科医らが、紙面上で悩みにお答えします。メールまたは郵送で相談をお寄せください。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社子ども新聞係。メールアドレス kyopro@po.kahoku.co.jp